

保育所伝統芸能(一園一芸)継承運動 登録届順

No.	市町村名	保育所名	公私	継承芸能名	活動開始日	人数	指導者	活動の内容 について	過去の活動 について
1	玉名市	小天保育園	私	①神楽(三座) ②乙女舞 ③火の神太鼓	昭和42年10月1日	20名	國友龍太郎他	毎年、10月15日、地域の小天天子宮大祭に合わせて、園内に建立されてある若宮天子宮大祭時、神楽、乙女舞、火の神太鼓の奉納を行う。地域住民とともに町の一大行事となっている。また、卒園後も小学校6年生まで年間を通して練習に励み、活動を行っている。	昭和56年 熊本RKKTV出演 昭和60年 天皇陛下御在位60年 奉祝賀会出演 昭和62年 国民文化祭 昭和63年 県民文化祭 他、地元の大祭や加藤神社大祭、リサイクルフェスタ等々、たくさんのイベントに出演
2	城南町	小木保育園	私	①乙女舞 ②子ども城南太鼓 ③御神輿・宮相撲	①昭和60年10月 ②昭和60年4月	①3~4名 ②年長児全員(H19は30名) ③79名	①山本沙弥加 ②年長児担任 ③年長、年中、年少、担任	①毎年、10月19日の氏神祭で奉納 ②毎年、城南町夏祭りに協力参加、町内各イベントに奉仕、運動会、氏神祭奉納 夏祭り(8月9日) 相撲大会⇒御神輿わっしょい⇒盆踊り	
3	水俣市	水俣さくら保育園	私	水俣の棒おどり (水俣市無形文化財)	昭和57年6月11日	4.5歳の園児 約30名	袋棒おどり保存会の方々、園長以下職員	・毎朝30分間ほどの練習と、年間に数回の保存会の方による指導 ・運動会、発表会などの園内行事の際に発表 ・地元地域のまつり、敬老会などのイベントにおいて毎年発表 ・卒園児を中心とした小学生のクラブ活動への参加 他	・毎年、11月3日地元徳富蘇峰筆塚祭において奉納する。 また、水俣市内のイベント、地元の地区ふれあいまつり、敬老会、地区運動会などに出演し発表している 他
4	山鹿市	山鹿市立山鹿保育園	公	山鹿とうろう踊り	昭和50年頃	年長女児 20名程度	担任(保護者に元保存会員がいるときは手伝ってもらう)	・女児が、年長児になったら「とうろう踊り」の練習を開始し、運動会、発表会などで披露し、場合によっては山鹿とうろう祭りにも参加する。	
5	菊池市	田島保育園	私	菅原神社 田島神楽保存会 子ども神楽	平成9年4月	各年の年長児	田島神楽保存会代表 井上裕治	・月2回指導者による指導を受ける ・秋の田島まつりに大人の神楽奉納があるので園児の神楽を地域の皆様に披露する 田島の子どもたちが神楽を伝承している様子を地域の方々に知っていただく	・菊池市文化祭で披露 ・ボランティアで施設、病院訪問 ・園の発表会で披露 ・地域の祭りで神楽披露
6	合志市	西合志東保育園	私	和太鼓演奏	平成3年4月1日	年長児36名	安武久美子(H19)	・和太鼓練習を通して日本古来の伝統文化に触れ、子ども自信も集中力や体力を養い継続することの大切さ、我慢強さやみんなで力を合わせ作り上げていく達成感を味わっている。 ・練習は4~7月にかけて行い、園や地域の夏祭り、病院等の慰問に発表し、地域との交流に役立てている。	・保育園の夏祭り ・地域の夏祭り ・病院慰問(行事参加) ・小学校行事参加 等々
7	錦町	福島保育園	私	しゅんなめじょ	昭和63年1月14日	園児75名 祖父母、地域 老人会 60~70名	郷土史家 澁谷敦 他地域老人	・郷土史家の講師の話聞く。 ・しゅんなめじょの由来・・・五穀豊穡 ・しゅんなめじょ作り、飾り ・ごっどん配布 ・もぐら打ち	・昭和63年1月より毎年伝承あそびとして実施している。 ・平成6年第7回県民文化祭で、開会式のオープニングフェスティバルに出演。 ・しゅんなめじょを千葉国立歴史民族博物館に展示し、歴史民族史に記載された。
8	宇土市	轟保育園	私	和太鼓 (ちびっこ太鼓)	平成元年9月	年長児	職員	・宇土市大太鼓フェスティバル ・宇土市地蔵まつり ・消防署、JA等行事のアトラクション ・地域神社の大祭 等への出演。 ・宇土市は、各地に和太鼓を保有し、雨乞い太鼓として名を馳せている。その伝統芸能の継承として取り組んでいる。	同左
9	天草市	もみじ保育園	私	大江綾竹踊り 伝承事業	昭和56年	4.5歳の園児 約35名	年長児童担当 平石ともみ	天草町大江新田開発の時に労働歌として歌い継がれ、戦後暫く途切れていたが、昭和50年頃大江郷土芸能保存会により、祭りや郷土芸能を復活させる試みが始まり、古老等に師事し、復活されたものを「綾竹踊り」として、小中学校ともみじ保育園の職員が習得して、夏祭り、運動会等で披露し、今日に至る。 昭和56年園舎の移転新築を記念して、取組み小学校等は、担当職員の入替り等により一時中断するも本園では間断なく取り組み続けている。	夏祭り、運動会等で披露している。

No.	市町村名	保育所名	公私	継承芸能名	活動開始日	人数	指導者	活動の内容 について	過去の活動 について
10	人吉市	蓬萊保育園	私	日本太鼓	平成11年4月	25名	八角 隆昭	高齢者施設への慰問	・高齢者施設(延寿荘)慰問 ・人吉市福祉祭にて日本太鼓披露
11	山鹿市	山鹿中央保育園	私	山鹿灯籠おどり	昭和50年8月	約60名	保育士	毎年、山鹿の名物である山が灯籠おどりを練習し、運動会等で園児全員が参加し、灯籠おどりを披露。	
12	植木町	桜ヶ丘保育園	私	田原坂の美少年 (演舞)	昭和41年9月1日	24名	各担任	開園時より、年長児の演舞として、代々踊り継がれている。 近年でも運動会及び校区敬老会、児童館秋祭り等へ出演している。	田原坂公園記念行事 病院、老人ホーム等への慰問
13	植木町	植木町立菱形保育園	公	相撲甚句踊り	平成11年1月15日頃	年長児	職員	毎年1月15日、菱形八幡宮で大祭が行われ、神楽奉納のあと、相撲大会が境内で行われる。 相撲甚句を踊りながら土俵を一回りし、相撲をとっている。	
14	多良木町	黒肥地保育園	私	球磨弁の伝承	平成10年11月	30名(年長児)	職員	・運動会にプログラムを組む。(祖父母とともに) 球磨弁カルタとりー球磨弁の単語が書かれているカルタを取り、その単語を使って孫の様子等を語ってもらう。 ・球磨弁劇 昔話を球磨弁に置き換えて語る。	・町文化祭 ・町初市イベント(2月) ・園発表会、園運動会
15	八代市	八代市立千丁みどり保育園	公	銭太鼓	平成10月2月	年長組10~20人	緒方阿弥美 谷井信子	・合併前、町立保育園の頃より発表会で年長組による演技を行っていた。H17年度に八代市に合併したが、現在でも発表会で披露している。 ・両手に音の出る筒状のものを持って法被を身につけての演奏である	・千丁町でも大人による銭太鼓保存会があり、継承されている。
16	玉名市	玉名市立玉名第一保育所	公	繁根木八幡宮 子ども神輿	平成2年10月29日	40名	吉野誠志	・毎年玉名の繁根木八幡宮秋季大祭に子ども神輿をポニーと一緒に奉納したり、市役所へも節頭歌を見せにしている。	・毎年、年長児と年中児で奉納し、小さい子ども達は見学してきた。
17	山鹿市	山鹿若葉保育園	私	よへほ節	昭和62年12月	記載なし	保育士	・毎年、発表会で「よへほ節」を年長女児が踊る	・左記のことを毎年行ってきた。 ・「新山鹿音頭」を運動会で昭和59年から2~3年程踊っていた。
18	苓北町	富岡保育園	私	富岡シャギリ囃子	平成2年9月	43人(年中、年長)	富岡シャギリ保存会 稲尾 利男	毎週水曜日に年中・年長児を対象に園に指導にきてもらっている。 このシャギリのお囃子は1歳児から大好きで、遊びながら口ずさんでいる。 発表するときは地元の三味線社中の方々にも協力していただき一緒に演奏している。	園の発表会や地域の文化活動への出演(文化祭、敬老会、幼年消防大会、初午など)への出演。
19	山鹿市	山鹿市立岳間保育所	公	茶山踊り	平成7年6月	年長児 (年中児も入るときもある)	保育者 茶山唄保存会の方々	年間通しての出演、参加 ・茶山唄全国大会(10月末) ・かほくまつり(11月中旬) ・町文化祭(2月中旬) その他イベント出演 保存会の皆さんとジョイントであったり、独自の出演もある	・平成14年に県人権フォーラムオープニングに岳間小学校の生徒と参加 ・平成19年5月NHKTV(ふるさと一番)生出演 ・平成20年2月県人権フォーラムオープニング参加予定

No.	市町村名	保育所名	公私	継承芸能名	活動開始日	人数	指導者	活動の内容 について	過去の活動 について
20	八代市	しらぬい保育園	私	和太鼓	平成6年4月1日	21名	倉本先生	・日本古来から伝わる楽器で、皆の心をつなぐ音楽を楽しむ ・イベントやいろいろな行事に参加し、地域の方々と触れ合う、また家族の触れ合い、保護者間の交流	・松高校区の敬老会 ・ジャスコの記念行事 ・妙見祭の前夜祭 ・ちびっこカーニバル ・介護施設「よるこびの里」オープン記念行事
21	玉名市	玉名市立玉名第二保育所	私	「俵積みだし唄」と踊り	平成19年11月	23名(年長児)	大林せい子	・玉名民謡保存会と一緒に玉名市文化祭に参加 ・三味線と太鼓と歌い手に合わせ「俵積みだし唄」を踊る	玉名市文化祭に出場
22	玉名市	小天東保育園	私	小天小唄	平成20年5月1日	13名	中村仁美	・戦後盛んに歌われていた「小天小唄」も時代と共に歌われる機会も少なくなりましたが、小天の名所、特産を織り込んであり、祭事で歌われていた昔なつかし小天小唄を復活させ、次世代に伝えて行こうと、今年より始めました。 ・平成20年12月の保育園のふれあい音楽会がデビューです。	
23	山鹿市	山鹿市立広見保育園	公	芋生神楽 乙女の舞	平成5年4月1日	芋生神楽は1枚のゴザに4名だがその年の年長児全員(20年度は15名)	結成当時は、芋生神社氏子、神官さんで、現在亡くなられたので保育士が指導	・神楽は15年目、乙女の舞は14年目である。毎年、鹿北まつり、神楽保存会、文化祭などで発表するため、年間通して、日々練習に取り組んでいる。 ・地域の伝統芸能、近くの神社に残る芋生神楽、乙女の舞を継承する方達が歳をとり、継承する方がいなくなったので保育園の園児が日々、継承への取り組みを行っている。地域の方々に喜ばれ、その中で子ども達は、地域を大切に思う気持ちが育ってほしい。	・鹿北町まつり ・神楽保存会 ・老人会文化祭 その他イベントで発表 ・広見小学校神楽(4年生)との交流
24	天草市	観音保育園	私	牛深ハイヤ踊り (観音ちびっこハイヤ)	昭和62年3月	30名	鯉川龍 山浦琴美 福本あゆみ	・園独自の牛深ハイヤ節をつくりあげ年間を通して、保育の中に取り入れ、牛深郷土文化伝承に努めています。	・平成6年8月 熊本火の国フェスタ ・平成7年5月 済生会熊本病院落成式 ・平成8年8月 北九州市わっしょい百万夏祭り ・平成9年4月 全国ハイヤサミットIN牛深 ・平成10年10月天草地域幼少年婦人防火大会 ・平成11年10月熊本未来国体開会式 ・平成16年11月天草地域幼少年婦人防火大会 ・平成19年11月天草地域幼少年婦人防火大会
25	天草市	久玉保育園	私	和太鼓	平成9年12月	20名～30名	三宅由利子	・敬老会 ・ふるさと音楽祭 ・ミュージックフェスティバル ・牛深ハイヤ祭り ・全国ハイヤ節大会 ・牛深あかね市	・肥後っ子祭り ・牛深ハイヤ祭り ・わくわくコンサート ・ミュージックフェスティバル ・横田良一祭
26	人吉市	H27～人吉こども園 (みどり保育園)	私	しゅんなめじょ	平成6年1月14日	120名	園長・担任保育士	(前日までの準備) ・餅つき・・・年長児とその祖父母で紅白の餅をつく。 ・飾りつけ・俵やきび、粟、ひえ、大豆、小豆などを孟宗竹に1種類ずつ植え(差し)たり、又昔からの遊びの1つとして伝わっている「やじろべえ」なども台の上に飾りつけます。 人形に使用するコウカの木・かじがみ・ハサミ・カラーマジックを参加人数分揃えておく	今年度で16年度目です。 平成5年には、錦町の元田清次さん(当時90歳位)にお願いして、お話を聞いたり、工房見学や実習に行き、以来、毎年実施しています。
27	人吉市	さざなみ保育園	私	大正琴演奏	平成7年4月1日	年中・年長児 (37名)	邦楽協会(遠山氏) 講師 赤嶺さやか (日本総合音楽研究九州支部)	発表会等の音楽会で保護者へ披露する(年1回) 月1回程度の1時間位で16台の琴を使い練習している。	・発表会、敬老の催しで演奏をする ・熊本県大正琴の大会において宗城大学市民ホールで招待演奏
28	菊池市	新明保育園	私	地域氏神祭 「おまつりワッショイ」 おみこし奉納	昭和57年10月1日	全園児(85名)・職員・役員	理事長 水上荘六 保育士	地域の4神社の秋の代神様祭りに、1年に1社の順番に奉納参加する。 ・子どもたちは[ハッピー姿][古代人姿]等4種類程の衣装に仮装し、みこしかつぎ、まといを持ち、しゃもじではやし、小さい子はリヤカーに乗せ、街の中を行列つくり、賑やかに神社まで「ワッショイワッショイ」と歩いていく。神社では踊りの奉納をし、約2時間程、祭りに燃える。地域の人々が集って賑やかになる	昔から同じように、万年豊作、健康、安全など願って祭りをやってきた。「よろいかぶと」などの仮装もあって賑やかだった。 伝承活動として地域のお観音、お釈迦様、お堂などへいく
29	菊池市	泗水東保育園	私	和太鼓	平成9年4月1日	70名	清田(保育士)	泗水太鼓 ・3歳、4歳、5歳クラス別指導(月1回) ・入園式、卒園式、夏まつり、運動会、おさらい会、各クラス曲太鼓、創作太鼓等披露 ・老人ホーム慰問、地域行事への参加	・地域行事への参加(孔子まつり、夏まつり) ・小学校運動会 ・菊池市人権フェスティバル参加

No.	市町村名	保育所名	公私	継承芸能名	活動開始日	人数	指導者	活動の内容 について	過去の活動 について
30	宇土市	ひかり保育園	私	和太鼓	平成9年4月	35名	橋秀文(保育士)	雨乞い太鼓 ・地域行事等において和太鼓を披露 宇土市太鼓フェスティバル 宇土地蔵まつり	同左
31	宇城市	松橋保育園	公	和太鼓	平成9年12月	年長児全員 (35名)	山本守 (宇賀岳鬼岩太鼓 会員) 保育士	・年長児が2月の「発表会」の中で発表。講師の指導により12月末から前日まで保育の中で練習している。また、その成果を生かし、発表会終了後の一週間のうちに福祉施設を訪問し、入所の方々に披露して、とても喜んでいただいている。リズムの力が子どもたちの中に身につけている	18年度から毎年福祉施設の入所者訪問
32	八代市	つるまる保育園	私	能楽	平成21年4月	年長児の人数	櫻間右陣(能楽の 重要無形文化財総合 指定保持者)	・能楽シテ方 全春流 櫻間曾 櫻間右陣先生から月2回 年長児と職員数名直接ご指導していただきます。 ・発表の場として園内敬老会でおうたいを披露します。 (9月14日付けの熊日新聞に掲載されました)	昨年は、園内敬老会だけでなく、地域のお祭り(妙見祭)の前夜に市民の皆様方におうたいを披露しました。
33	津奈木町	津奈木保育園	公	津奈木小唄	平成10年頃	9人	活動当初は舞鶴太鼓 現在は園長と担任	・地元の方が作詞作曲した地域活性化の曲に、振りをつけて太鼓で演奏している。毎年、年長児が引き継ぎ、地域のお祭り行事などで披露する	つなぎ夏祭り 津奈木ふれあい祭りのステージで毎年出演して披露している
34	宇城市	不知火保育園	公	おろろんべ	昭和18年4月1日	年長児20~30名	宇城市不知火町松橋地区 中山建一	・宇城市不知火町松橋地区に伝わる「松崎おろろんべ」を継承しています。発泡スチロールの人形やお人形をおんぶして、三味線や地元保存会の唄に合わせてしゃまじをたたきながら、園児たちが練り歩きます。 特に園での夏祭りの際での登壇に、保護者や地元の方が楽しみにされ、その他イベントでも披露しています。	平成18年~平成22年毎年 不知火保育園夏祭り 平成18年~平成21年毎年 希望の里作業所祭り
35	合志市	栄保育園	私	和太鼓	平成3年5月1日	4歳児、5歳児	3、4、5歳児担任	・こどもまつり ・運動会 ・発表会 ・地域からお誘いをいただいた時は参加しています。	・介護施設訪問 ・地域のおまつり ・市の行事でアトラクションで参加 他
36	山江村	章鹿倉保育園	私	球磨川舟唄	平成22年4月1日	学童(25名+年長児21名)	住岡るい子氏(球磨川舟唄会長)	・人吉・球磨に伝わる球磨川舟唄の朗詠	・球磨川舟唄全国大会に出場(H20年) ・球磨川舟唄全国子供大会に出場
37	天草市	栖本保育所	公	カッパ音頭	平成19年11月	全園児	職員、祖父母	・カッパ音頭(園独自の曲と振り付け)	・4年前から、町主催のカッパ祭りに参加(10月開催)
38	山鹿市	岩野保育園	公	子ども太鼓	昭和63年4月1日	46人(年中、年長)	職員	・和太鼓(大)、竹太鼓、たる太鼓を組み合わせたの演奏(山鹿太鼓は地域の伝統芸能だが、それとは違う)	・地域の行事に参加(鹿北祭り※11月)
39	山都町	白糸保育園	公	①竹はしらかし ②もぐら打ち ③門松作り ④竹馬作り	平成元年くらい	全園児	①竹はしらかし...白糸地区の人達 ②もぐら打ち③門松作り④竹馬作り...老人会(南寿会)から4~5人	①竹はしらかし...地域の祭り(1月)の行事。参加のみ。ささ竹を火にあぶり、ボンとはじけさせる。お宮さんのところで、重箱を持ち寄り、無病息災を祈願し、みんなで食べる。 ②もぐら打ち...園が主催した行事で、「14日のもぐら打ちは鬼は外、福は内」とかけ声をしながら、畑のまわりをたたく。 ③門松作り...保護者と共に作る。※園児は観覧 ④竹馬作り...園庭で保護者と共に作る。※園児は観覧	・20年近く続く老人会との交流事業 ・毎年、1月開催の町主催の祭りに参加

No.	市町村名	保育所名	公私	継承芸能名	活動開始日	人数	指導者	活動の内容 について	過去の活動 について
40	宇土市	ひかり保育園	私	・造り物	・昭和50年8月23日	・全園児	・倉元 圭志(担任) ・保育士全員	・地蔵祭りへ造り物を出展。	・現在の活動と同様。
41	南関町	南関こどもの丘保育園	私	関所まつり	平成元年11月	年長児	職員	南関町は古くから関所の町として栄え、交通の要衝であった。その関所の町をテーマに、江戸時代の参勤交代さながら、大名行列にカゴややり、飛脚などを持って一緒に参加する。	南関町の公立3園が統合して、平成22年9月に南関こどもの丘保育園が開園した。公立保育園が行っていた行事を引継ぎ、関所まつりに参加している。 今年で3度目の参加。
42	玉名市	玉名くすのき保育園	私	肥後俵積み出し唄(踊り)	平成19年10月	年長児	民謡保存会(大林聖子氏)	「肥後俵積み出し唄(三味線、琴、尺八、太鼓)」に合せて踊る。	毎年、玉名市民文化祭に出演。
43	水俣市	水俣みどり保育園	私	亥の子餅	平成22年11月9日	30名位	元村義晴(地域の住民)	元村さんの幼少の頃に行われていた「亥の子餅」の行事を近年、地域にて行い始め、保育園の子ども達を招いて、五穀豊穡の感謝と祈願、家内安全や子宝に恵まれるといった子どもの成長を願って行うもの。 頭の大ききさくらの石に穴を空けて、四方にロープを張り、歌いながら子、地面を打ちつけていきます。(亥の子突き)その後、ついた餅を入れたぜんざいを振る舞っていただく。	現在の活動と同様。
44	天草市	本町保育園	私	天草太鼓教室	平成12年5月	・年中児 ・年長児	戸澤 誠	毎月、第1・2・4金曜日に講師を招いて、和太鼓演奏演奏に取り組み、郷土の伝承芸能「天草太鼓」の継承へと道筋をつけ、毎年11月23日に行われる「本町ふるさと祭り」で地域の方々に披露する。 保護者や地域の方にも喜んでいただき、子どもたちにとっても心身両面において、予想以上の成果が現れ、成長が見られる。	・本町小学校研究発表会アトラクション ・天草だいすき！食&農もちつき大会で演奏 ・地元行員文化祭 ・熊本県共同募金会歳末ふれあいのつどい ・地元農協落成式で和太鼓演奏 ・地元神社の350周年記念大祭オープニング ・地域の方の結婚式で和太鼓演奏 ・アイランドマジック
45	阿蘇市	熊本YMCA尾ヶ石保育園	私	郷土芸能阿蘇の虎舞	平成15年	・年長児 ・年中児	年長担任他職員	阿蘇の狩尾3区に伝わる郷土芸能「阿蘇の鼓舞」を演じる。狩尾地区に伝承されている種目は10曲8演目ある。保育園では、3曲3種目「壁ぬりおどり」「ではの舞」「竹田ばやし」を演じる。 「阿蘇の虎舞」をなぜ舞うのかを説明して、1つ1つの動きの意味を知らせながら練習を進めていきます。自分達が住んでいる狩尾地区の神話を知る意味でも大切な活動の1つとなっている。	・阿蘇市文化祭オープニング ・日蓮宗護法大会 ・狩尾敬老会 ・介護老人保健施設等慰問 ・YMCA関係
46	あさぎり町	まこと保育園	私	シュンナメジョ	平成18年1月15日	年長	地域の人 (ボランティア)	球磨地方に伝わる小正月の伝統行事。五穀豊熟、商売繁昌、家内安全を願って、俵に人形をさしたり、榎の木、ネコ枝等の飾りつけを行う。 約15日間、園に飾り旧暦の2月1日に納める。	毎年、1月15日を予定として、行っている。
47	阿蘇市	古城保育園	私	古城箏子ども教室	平成17年4月1日	年長+学 童クラブ	遠山豊子・ 三村想子	日本邦楽協会の講師を招き、年間を通し毎週水曜日1時間の練習を行う。	・くまもと全国邦楽コンクール(コンクール部門)オープニング演奏 ・阿蘇市子ども芸術祭 ・古城小学校の学習発表会等 ・古城保育園お遊戯会
48	合志市	さくらんぼ保育園	私	和太鼓	平成18年11月1日	年長児(2 3名)	担任	最初は合志市の弁天太鼓保存会のメンバーから本格的な指導を受けた。 次第に卒園児保護者も加わり現在に至る。	保育園行事での発表、
49	芦北町	湯浦保育園	私	内野棒踊り	約10年前から	6名	芦北町立 内野小学校	内野小学校入学予定の年長児が、小学校へ出向き、低学年児童と一緒に練習する。運動会で小学校の全自動と一緒に披露する。	・毎年内野小学校運動会に参加

No.	市町村名	保育所名	公私	継承芸能名	活動開始日	人数	指導者	活動の内容 について	過去の活動 について
50	八代市	みずほ保育園	私	①乙女舞 ②みずほ太鼓 (獅子舞・篠笛入り) ③おみこし宮相撲	昭和42年10月15日	年長児(8~28名) おみこし、宮相撲(前園児)3歳以上	職員	・日奈久阿蘇神社前夜祭(10/14)で女兒の乙女舞を舞うことで雅で日本神道の世界観を体験 ・大祭(10/15)にて、おみこし、奉納相撲、みずほ太鼓を演じ、保護者の参観と地域の方々の交流を図ります	・毎年恒例のお祭りに参加(前夜祭と大祭) ・ちびっこカーニバル ・三千人太鼓ギネスに参加 認定された ・老人施設への慰問 ・ちびっ子妙見祭への参加など
51	合志市	白百合保育園	私	和太鼓	昭和63年4月1日	年長児(27名)	坂東千佳子	地域でのイベント参加披露(体育祭・夏祭り等)	地域での各種イベント参加 高齢者施設等での披露
52	菊池市	北合志保育園	私	和太鼓 (やまびこ太鼓)	昭和63年4月1日	60名	地域 太鼓経験者等・保育士	日本古来の伝統文化である和太鼓を1歳~5歳まで触れながら、日々音を感じている。多様、多様な太鼓がある。保育園の行事で保護者やその家族に披露していくことはもちろん、地域の老人会や施設の訪問、又は、盛り上げていこうとする役割も担っている。特色としては単に周りに披露する為でなく、子ども達が伝統として受け継がれていく太鼓の響きを感じ当たり前にある日常的な太鼓として触れているところにあると思う。	老人会、施設の慰問 地域のイベント参加 保育園としての行事参加(落成式など)
53	人吉市	なつめ保育園	私	しゅんなめじょ	昭和54年1月13日	30名	地域の老人会の有志	「しゅんなめじょ」人吉、球磨地方に伝わる五穀豊穡などを願う行事のひとつで長さ14~15cmに切った木の端を削って、人の顔を描きそれに和紙で作った着物を着せ米俵に飾る、又紅白の餅を小さくまるめ木にさし、しゅんなめじょと共に米俵に飾り付ける。人形の数、餅の数が多い程、田植えの加勢や収穫量が多いと昔から言われているので、子どもたち各自、削った木に顔をかき着物の形をした和紙に好きな模様を描きしゅんなめじょを作る。又、祖父母と一緒に餅つきをし小さく丸め木につける。そして、今年もお米がたくさんできるよう、しゅんなめじょに願いを込めて米俵に飾る	以前は地域に老人会の会員も多く、元気のいい方が多かったので山に行き木を切り出し、しゅんなめじょの木、餅飾りの木、そしてもぐら打ちの木やわらを園へ持ってきて園児と一緒に作って頂いていたのだけど、会員の高齢化と人数の減少でここ数年は老人会の有志の方の指導を仰ぎ園児と祖父母を中心に園児と一緒に餅つき、しゅんなめじょ作りをしている
54	人吉市	こぼと保育園	私	和太鼓	昭和61年3月1日	20名	園職員で引き継いでいく	創作太鼓「はばたき」を毎年年長児が取り組み、発表会で披露している 地域行事で声かけて頂くと披露する	・人吉市植木市での披露 ・球磨川下り、川聞きでの披露
55	葦北町	志岐保育園	私	子ども獅子舞	平成3年	年長児16名	獅子舞保存会職員	秋祭り、春祭りでの奉納。町内外福祉施設等への訪問。町内主催行事(敬老会、高齢者大学新年会、農協総合祭、天草地域幼少年婦人大会、天草招魂祭など)	大宰府天満宮での奉納。長崎諫早のんのご祭。天草文化祭。志岐氏サミット。天草陶磁器展。くまもと子ども芸術祭。天草地域ボランティア連絡協議会総会。阿蘇神社御田祭。
56	阿蘇市	山田保育園	公	仁惣太鼓	平成24年	年長児5-13名	宮部絹代〔阿蘇一の宮御神火太鼓保存会〕	山田地区の「民話の里 小野田仁惣の碑」にちなんで宮部絹代氏が、小野田仁惣をたたえて創作された「仁惣太鼓」を運動会等の諸行事で披露している。 活動開始の前には、石碑に詣でて健やかな成長に感謝している。	保育園の夏祭りでは、伝承「山田の虎舞」の一部「壁塗り」を年長・年中児が保存会の方々と一緒に踊っている。
57	菊陽町	三里木保育園	私	和太鼓	平成25年9月1日	37名	田中 恵	和太鼓を伝承活動として取り組んでいます。発表会や夏祭りや演奏を行い、和太鼓を通して地域の方々と交流活動ができ頑張る自身へを繋がついている。	地域のデイサービスセンター、障害者施設、町内保育所での演奏。菊陽町すぎなみフェスタでは、私立保育園代表として和太鼓の演奏を行うことができた。
58	合志市	愛泉保育園	私	和太鼓	平成25年6月	14~17名	沢村亜希氏(日本総合)	・毎年、保育園の夏祭り・運動会・生活発表会において太鼓を演奏、保護者の参観と地域の老人会を招待しの交流を図っている。また、地域の病院や老健施設、敬老会等の交流会でも演奏している。	・熊本地震後、被害を受けた不知火の方々が合志市のニューパレス弁天に招待された折に和太鼓の演奏をしている。

No.	市町村名	保育所名	公私	継承芸能名	活動開始日	人数	指導者	活動の内容 について	過去の活動 について
59	山鹿市	やはた保育園	私	山鹿灯籠おどり	平成23年6月1日	15名	大嶋由紀、澤田登基	・毎年、保育園の夏祭りに地区の方々を御招待し山鹿灯籠おどりを披露し交流を行っている。	・平成26年度市民交流センター文化ホールのこけら落とし「子どもふるさと祭り」に参加し披露した。
60	南小国町	黒川保育園	公	子どもやまなみ太鼓	平成4年	16名	黒川温泉やまなみ太鼓	・夏の夕涼み会、町のお祭りに参加し披露している。 ・施設訪問で披露している。	・幼年消防大会に参加した際に披露した。
61	宇土市	網津保育園	私	あみづ ちびっこ太鼓(和太鼓)	平成19年4月1日	20名	年長児担任 柴田ルミ	・保育園夏祭り・運動会・発表会・卒園式で保護者や地域の方々を招待し披露している。 ・JA宇城祭、網津地区敬老会、住吉神社秋期例大祭、被災地子ども支援笑顔まんまるプロジェクト、住吉デイサービスでの餅つき会、宇土シティで「環境交通課出発式」での太鼓の披露を行った。	・左に記載のほか、「景雅苑」、「デイサービスあじさい」慰問。 ・「あじさいの湯」絆寒桜まつり、宇土市産業まつり等に参加
62	八代市	文政第二保育園	私	おざや名所	平成18年4月1日	21名	縁側及び地域のおばあちゃん	・毎月開催している、保育園での縁側の日に地域の高齢者と交流し、「おざや名所」を指導してもらっている。 ・保育園の運動会・発表会に地域の老人会の方々と交流を行っている。	・老人会の運動会に参加した際におばあちゃん達と踊っている。
63	美里町	青空保育園	私	①和太鼓 ②弘川茶摘み踊り(伝承踊り)	①平成5年4月 ②平成27年4月	①年長児16名 ②年中児14名	詩吟教室①倉本圭志氏 ②高田尚子氏	月に1度は詩吟教室の先生が来援し御指導を頂いている。和太鼓は3か所の神社祭りで披露している。伝承踊りは、毎年3月の美里町の伝統文化伝承「野生の会」発表会へ出演し披露している。	本園での生活発表会12月のリハーサルを11月に行い、7月の七夕、9月の敬老会等に地域の方々をお呼びして和太鼓・伝承踊り共に披露している。
64	宇城市	宇城市立不知火保育園	公	おろろんべ	昭和18年4月1日	年長児19名父兄1名	星田香織(クラス担任)	6月末から7月末にかけて夏祭りを開催する。保護者以外の地区の方にも参加していただき披露している。	以前は区長をお招きしおろろんべの歴史について話をしていたが、近年では、区長さんで御存知のない方が増えており、園内でクラス担任が話を聞かせている。
65	山鹿市	富慈園	公立	・川北(鹿本町)あまごい踊り ・山鹿灯籠踊り(紙芝居含む)	平成24年	園児20名(4.5歳児) 職員数名	川北雨ごい踊り保存会 職員(山鹿灯籠踊り)	(川北雨ごい踊り保存会交流) 6月頃、川北雨ごい踊り保存会の方に来て頂き、子どもたちに雨ごい踊りの由来について話をして頂く。その後、男踊り、女踊りに分かれて踊りを習う。夏祭りとくに踊りを披露し、園へ招待し、交流を図る。	・夏祭り、生活発表会で踊る。 ・地域の高齢者施設等を訪問して踊る。
66	山鹿市	平小城保育園	私立	平小城音頭	平成12年	100名(園児90名)	荒木光子	平成12年に「平小城保育園音頭」ができ、毎年、保育園の夏祭りで園児・保護者・職員で踊っている。その他にも地域の小学校の行事等で、披露したり、近隣のデイサービスや老人サロンの交流の場でも披露し、親しまれている。「平小城」の地名の入った歌詞や地元の温泉にちなんだ振付も特徴である。	左記のとおり
67	阿蘇市	山田保育園	公立	小倉虎舞の壁塗り		約40名(園児13名)	地区の人	小倉の虎舞は古くから小倉地域に伝わる伝承芸能でしたが、継承者がいなくなり一度は風化してしまつたとの事。それを旧山田小学校校長、児童、地域の人の協力により再現されたものが今継承されている。先代の園長が伝統芸能継承のため、保育園でも挑戦し、虎舞の演目の一つ「壁塗り」を行っています。一年に一度、保育園の夏祭りで小倉の虎舞保存会に来園頂き、虎舞披露と園児も一緒に披露している。	左記のとおり
68	南小国町	中原保育園	公立	中原楽	平成22年4月	園児18名	中原楽保存会	地域の熊の座神社の祭りに奉納されている伝統芸能の中原楽を継承しようと園で取り組んでいる。園児ができる部分を構成し、「子ども中原楽」として行っている。	熊の座神社のお祭りや町のお祭り「きよら祭り」で発表している。